“農地・水・環境保全”
水土里のネットワーク通信

第68号
2013. 6. 1発行
島根県農地・水・環境保全協議会

平成２５年度第１回通常総会開催

５月１７日（金）島根県土地改良事業団体連合会大会議室において、「平成２５年度第１回島根県農地・水・環境保全協議会通常総会が開催されました。

総会には、県内市町村、島根県、全農島根県本部、島根県農業会議、島根県農業協同組合中央会及び島根県土地改良事業団体連合会から全会員（総数２４名）の出席がありました。

総会では、長岡（出雲市長）会長の挨拶の後、島根県農林水産部石井農村整備課長から平成２５年度農地・水保全管理支払交付金に係る予算状況について、「今年度国の予算について、島根県の要望額が満額確保される見通しとなった。」との報告がありました。

その後、井上奥出雲町長が議長に選任され、議事に入りました。事務局から、平成２４年度事業報告、平成２４年度会計収入支出決算、次期役員の選任についての議案説明があり、満場一致で全議案が承認可決されました。

この役員の選任により、長岡会長に代わり協議会会長には山碕飯南町長が就任されました。新役員の任期は、平成２８年３月３１日までとなっております。

新役員一覧表

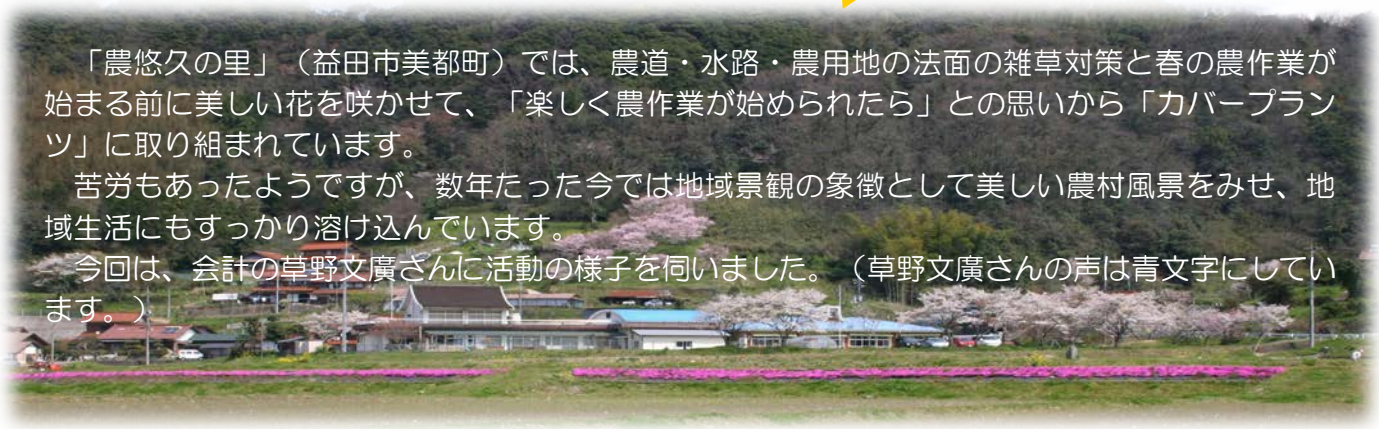
役職名	所 属 団 体 等	氏　名
会　長	飯南町長	山碕英樹
副会長	島根県農林水産部部長	石黒裕規
理　事	安来市長	近藤宏樹
理　事	出雲市長	長岡秀人
理　事	美郷町長	景山良材
理　事	浜田市長	宇津徹男
理　事	吉賀町長	中谷　勝
理　事	隠岐の島町長	松田和久
理　事	島根県農業協同組合中央会専務理事	反田陽一
理　事	島根県土地改良事業団体連合会専務理事	田中　修
監　事	雲南市長	速水雄一
監　事	益田市長	山本浩章

突撃リポート 第8弾 カバープランツ編

「農悠久の里」（益田市美都町）では、農道・水路・農用地の法面の雑草対策と春の農作業が始まる前に美しい花を咲かせて、「楽しく農作業が始められたら」との思いから「カバープランツ」に取り組まれています。

苦労もあったようですが、数年たった今では地域景観の象徴として美しい農村風景をみせ、地域生活にもすっかり溶け込んでいます。

今回は、会計の草野文廣さんに活動の様子を伺いました。（草野文廣さんの声は青文字にしています。）



主に地域のどこに植栽を進めておられますか。

美都町仙道地区集落の中心地に所在する酒屋原圃場の農道・水路法面の約６００ｍに植栽しています。

どなたが中心となって、何人位で行われていますか。

平成１１年に酒屋原圃場の区画整理事業が終了し、農地所有者の時光敬一さんが始められました。その後、農地・水の活動組織が立ちあがったので、その活動の一部として酒屋原圃場の農業者の２人と婦人８人で行っています。

日頃の手入れが大切だと思いますが、年間の主な活動について教えてください。

植栽は４月に、除草は年により多少異なりますが４、６、９～１０月に、追肥は１０月に行っています。

植栽の作業や、植栽活動を続けていくうえで苦労されたことや問題点がありますか。また、注意や工夫されたこと、秘訣などがありましたら教えてください。

農道・水路・農地法面に植栽していますが、法面に砂利が多くあったため、植栽の活着率が低くなりました。

そこで活着を良くするため、ネットに真砂土などを入れポットにして植栽をしたり、マルチをする前に砂利など取り除いたりしています。今後植栽計画があれば、法面の土の状況を考慮して計画することが大切だと感じています。

農家の婦人が中心となって、おしゃべりしながら負担にならない程度で手入れをすることが長く継続できる秘訣だと思います。

植栽を通じて、地域や地域の皆さんの気持ち、活動自体に何か変化がありましたか。

仙道地区集落の中心に圃場があり、益田川を隔てて国道１９１号線が走っていることから桜の後の春の風物詩となっています。車で通る人々に「きれい・きれい!」と好評で、カメラマンが訪れシャッターを切る姿も多くみられるようになりました。

また、地区住民や近隣の皆さんからも、仙道の芝桜は「大変きれいね!」と言われるようになり、嬉しくなります。

現在、あるいは今後カバープランツに取り組む組織や、他の組織の方にアドバイスがありましたらお願いします。

現在、芝桜・日照草を植栽していますが単色です。複数の色を見られるよう計画したらより一層美しくなると思います。

草刈りなどの農地・水の活動中
くれぐれも事故に注意をしてください！

他県から、共同活動の水路の草刈り中に全治２ヶ月の重傷を負われる事故の発生例が報告されています。

※作業をする場合は、細心の注意を払うとともに複数人で作業するなど、安全対策に心がけてください。
※作業時には活動保険への加入をお勧めします。（交付金から支払い可能）

お願い

協議会事務局では、平成２４年度の共同活動実施状況報告書、向上活動実績報告書の確認及び取りまとめを行い、５月末に国へ提出しました。

活動組織の皆さんには国の書類審査の結果、実績報告書の訂正をお願いすることがありますので、ご協力をよろしくお願いします。

ルーラル・ミーティングｉｎしまね（H25）開催
＝しまねの原風景「棚田」を未来へ＝

日時：平成２５年６月２３日（日）12:30～
場所：浜田市旭町今市 633 の１番地「旭センター」

- ■ 美の里づくりコンクール受賞地区報告
  都川地区（農林水産大臣表彰）・室谷地区（美の里づくりコンクール審査会特別賞）
- ■ 講演　「美の里づくりコンクールからの視点 ～美しい暮らし～」
  浜 美枝氏（女優、農政ジャーナリスト、美の里づくりコンクール審査委員）
- ■ 話題提供「棚田再発見」及び事例発表「棚田活性化 田んぼの学校活動について」
- ■ パネルディスカッション
- ■ 現地視察
  平成２５年６月２４日（月）9:00～
  都川（旭町）及び室谷（三隅町）の棚田

問い合わせ先：水土里ネット島根　水土里推進グループ
勝部・伊藤まで

※本研修は、共同活動支援交付金の基礎活動「機能診断・補修技術等の研修」には該当しません。

お知らせ

＊＊＊　協議会の会長が変わりました　＊＊＊

５月１８日以降に提出される申請書等の協議会宛文書については、会長名が長岡秀人から山碕英樹に変更となりますのでご注意ください。

★今月の予定★

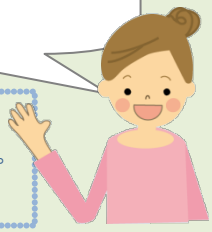
１4日（金）	町村担当者会議（隠岐）
２3日（日）～２4日（月）	ルーラル・ミーティング in しまね(H25)（浜田市）

ちょっと一息 おたよりコーナー

Facebook で活動を紹介
なかぐみ Awe(津和野町)　山下　淳

いつもお世話様になります。心配をおかけました向上活動も三月に工事を終え、現地調査、書類審査もすませました。共同活動で植栽したシバザクラが田の水面に映ったのが綺麗でしたので、Facebook に載せました。まだ、一年目ですから来年はもっときれいに咲くでしょう。これから農道傍に植えてあるアジサイが咲き、畦畔に植栽したシバも青々となります。楽しみです。みなさんからきれいだねと言われると苦労が報われます。

これからも地域の人だけでなく、全国の人にフェースブック等を活用して活動を紹介してくださいね。



【投稿規定】

郵便番号、住所、氏名、電話番号、組織の方ならば活動組織名を明記。
郵便、ファックス、メール、電話での投稿。次号への掲載は、前月２０日ころまでに必着。
宛先は、〒690-0876 松江市黒田町 432-1　水土里ネット島根「おたよりコーナー」係。
FAX 番号（0852）24-0848、電子メール shigenhozen@shimanedoren.or.jp

～担当者の声～

澄みきった青空と白い雲に映える若葉の季節をあっという間に通り過ぎ、今年は、例年よりも１０日あまりも早く梅雨に入ってしまいました。活動組織のみなさんは、大部分の方は田植えが終わりほっと一息されたころではないでしょうか？私たち事務局もやっと実績報告を終え、新年度の活動の取材に行くことを楽しみにしているところです。（協議会　Ｓ）

～農地・水保全管理支払交付金に関することは～

◆島根県農地・水・環境保全協議会
　〔事務局〕水土里ネット島根　　Tel 0852-32-4141　Fax 0852-24-0848
　http://www.nouchimizu-shimane.jp
◆島根県農林水産部農村整備課資源保全スタッフ　　Tel 0852-22-6262
　http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo_taisaku/
◆又は最寄りの各市町村担当課までお問合わせ下さい。

農悠久の里組合（益田市）